

保育士修学資金貸付等事業に関する実施要領

第1 趣旨

この要領は、長野県保育士修学資金貸付等規程（以下「保育士貸付規程」という。）の規定に基づく保育士修学資金貸付等事業の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

第2 保育士貸付規程第5条第2項関係

「保育に関する40時間以上の実習」については、下記の保育所等における実習を参考にする。

ただし、実習の実施方法や時間の配分等については、保育補助者となる者の各項目への習熟具合によっては、必ずしも下記のとおりを実施する必要はないが、下記のとおりの実習を行ったとしても、保育補助者となる者が知識や技能を身につけられていないと判断される場合は、追加して十分な時間を確保し、実習を行うこと。

実習が修了した際は、保育補助者実習等修了証明書（様式第1号）により、実習等の責任者や施設長が証明すること。なお、修了証明書は、実習が実施された施設以外の施設においても効力を有するものとする。

実習項目	目安の時間	実習内容
1 保育所の役割	30分	保育の役割 ※保育所保育指針第1章第1節の内容を踏まえて実習を行うこと。
2 子どもの発達	60分	①発達への理解 ②胎児期から青年期までの発達 ③発達への援助 ④子どもの遊び
3 保育の基本	1,680分	①子どもとの関わり方 ②身体を使った遊び ③言葉・音楽を使った遊び ④物を使った遊び ⑤その他保育士の業務の補助に関する事項
4 乳幼児の発達と心理	90分	①発達とは ②発達時期の区分と特徴 ③ことばのコミュニケーション ④自分と他者 ⑤手のはたらきと探索 ⑥移動する力 ⑦こころと行動の発達を支える保育者の役割
5 乳幼児の食事と栄養	60分	①離乳の進め方に関する最近の動向 ②栄養バランスを考えた幼児期の食事作りのポイント ③食物アレルギー ④保育者が押さえる食育のポイント

6 小児保育	120 分	①乳幼児の健康観察のポイント ②発育と発達について ③衛生管理・消毒について ④薬の預かりについて ⑤子どもに多い症例とその対応 ⑥子どもに多い病気（SIDS等を含む）とその対応 ※保育所におけるアレルギー対応ガイドライン及び 保育所における感染症対策ガイドラインを周知す ること。 ⑦事故予防と対応
7 心肺蘇生法	120 分	心肺蘇生、AED、異物除去法等 ※見学だけの科目にならないよう配慮すること。
8 安全の確保と リスクマネジ メント	60 分	①子どもの事故 ②子どもの事故の予防保育上の留意点 ③緊急時の連絡・対策・対応 ④リスクマネジメントと賠償責任
9 保育者の職業 倫理と配慮事 項	90 分	①保育者の職業倫理 ②保育者の自己管理 ③地域等との関係 ④保育所や様々な保育関係者との関係 ⑤行政との関係 ⑥地域型保育の保育者の役割の検討
10 特別に配慮を 要する子ども への対応	90 分	①気になる行動 ②気になる行動をする子どもの行動特徴 ③気になる行動への対応と考え方 ④気になる行動の原因とその対応 ⑤保育者の役割 ⑥遊びを通して、子どもの発達を促す方法

